

家のにわにいる生き物ちょうさ②～トラップと時間を変えたら～

常盤小学校 4年3組 阪口 和直

1. 動機

僕の家の庭にはいろんな虫がくる。去年は家の庭にいる虫を捕虫網でつかまえて記録したが、その時、「次はトラップでつかまえてもいいかもしれない」と思い、今回は他の方法ではどんな虫がとれるのか調べることにした。また、通学路にコクワガタが死んでいて、この地域にいるかもしれないから、ライトトラップを使ったらつかまえられるかもしれないと思った。コクワガタ以外の夜行性の虫もつかまえられるかと思って昼と夜両方調べることにした。

庭の様子



駐車場（東側）



庭の裏（北側）



庭の表（南側）

砂利が多い。前には道路。

いろいろな雑草。前には神社。

野菜やイチジク、ピワ、芝生
道路を挟んで竹林。

2. 方法

- ① 庭の中で場所を分けて虫を捕まえる。8月3日から8月19日まで（6・14・15日以外）
- ② 写真をとって大きさをはかる。特徴を記録する。
- ③ 図鑑などで種類を調べる。
- ④ 名前、大きさ、つかまえた場所・時間・方法、食べ物などを記録する。
- ⑤ おおまかな種類ごとにまとめる。表にしてくらべる。

虫の取り方



ライトトラップ

紫外線ランプに集まる。

来ると予想した虫：ガ・甲虫



バナナトラップ

発酵したバナナのにおいに集まる。

予想：カブトムシ、クワガタムシ



ピットフォールトラップ

歩く虫を餌のにおいで集める。

予想：ゴミムシ、ゴミムシダマシ

3. 結果

	カメムシ	セミ	カマキリ	甲虫	チョウ	ガ	アブ	ハチ	バッタ	合計	平均気温	降水量
今年	3	1	1	4	1	1	1	0	2	14	30.4	18.5
去年	4	1	2	7	1	0	0	1	2	19	30.6	162.5

場所	虫の種類					合計
庭の表	カメムシ 2	チョウ 1	甲虫 4	アブ 1	セミ 1	9
庭の裏	バッタ 1	カメムシ 2	トンボ 2	カマキリ 2		5
駐車場	バッタ 2	チョウ 1				3

トラップ	虫の種類							合計
捕虫網	カメムシ 2	カマキリ 1	チョウ 1	バッタ 2	コガネムシ 2	アブ 1	カミキリ 1	10
ライトトラップ	コガネムシ 1	ガ 2	ゴミムシ 1					4
ピットフォール トラップ	ダンゴムシ 1	ワラジムシ 1	アリ 1					3
バナナトラップ	アリ 1							1

時間帯	虫の種類	合計
午前	コガネムシ 2, トンボ 2, アブ 1, チョウ 1, バッタ 2, カメムシ 3, カマキリ 1	12
午後	コガネムシ 1, ゴミムシ 1, ガ 2	4



4. 考察

- ① 去年より今年の方がつかまえた虫の種類が少なかった。暑さが原因かと考え気象庁のサイトを調べてみると、気温はあまり変わらなかったが降水量が少なかった。雨が少ないことが、虫が少ない原因なのかもしれない。
- ② 庭の表と裏では来ている虫が違っていた。庭の表は野菜や果物といったえさが豊富にあり植物食昆虫やそれを食べる肉食昆虫が集まっている。庭の裏には雑草しか生えていないので草を食べるバッタやそれを食べるカマキリ、トンボが集まつくると考えた。
- ③ つかまえ方をくらべると捕虫網でつかまえた虫が多かった。ピットフォールトラップとバナナトラップでは予想していた虫は来なかった。ライトトラップはかけた時間が短かったと思った。ピットフォールトラップの餌を変えるとゴミムシなども来ると考えた。
- ④ 午前中につかまえた虫の種類が多く、午前中に活動している虫の種類が多いと考えた。

5. 今後の課題

トラップには予想したほど虫が集まらなかったので、次回はかける時間を長くしたり、えさの種類やかける場所を変えたりして実験したい。